



第42期 ビジネスレポート

2018年1月1日 ▶ 2018年12月31日

ミズホメディーは
“**もっと人のために**”をテーマに
皆様から信頼される製品を
開発・提供してまいります。



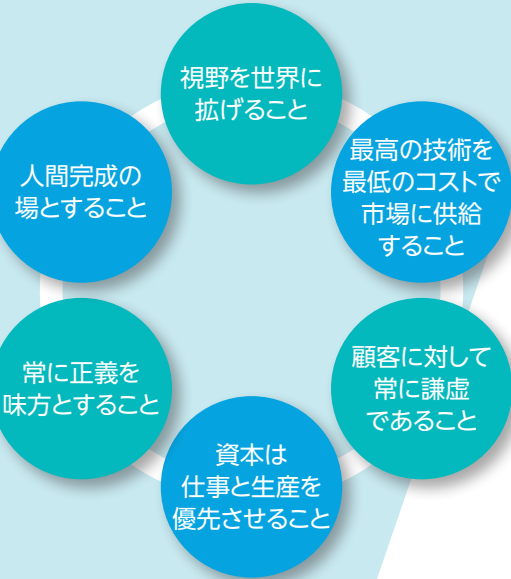
株式会社ミズホメディーとは

ミズホメディーの 運営基本方針

体外診断用医薬品は、著しく急激に進歩し、高度化・専門化しています。
お客様に信頼される製品を供給し続けるため、ミズホメディーは

もっと人のために

をテーマに下記の6つの運営基本方針を定め、企画・開発・製造・販売に取り組んでおります。



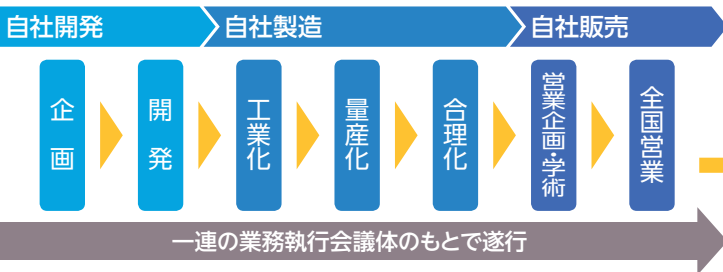
1.事業内容

医療用及び一般大衆薬分野の双方にて価値ある製品の供給を通じ社会に貢献

企画開発から製造、販売までの自社一貫体制

当社は、主に体外診断用医薬品に関し特許権利取得を視野に独自の研究開発や産学官共同研究を実施しております。また、ISO13485品質マネジメントを骨格とした自社一貫体制を構築し、各組織では有能で経験豊富なスタッフが事業活動を行っております。

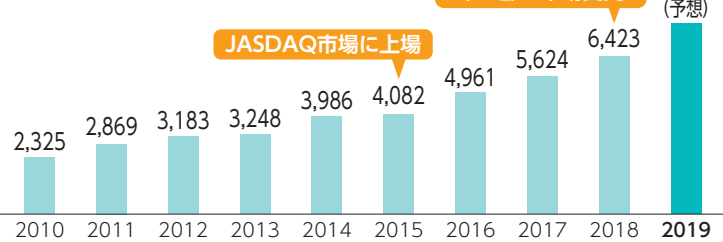
ISO13485品質マネジメント



2.業績の推移

持続的成長の実現

直近10年間の売上高の推移 (単位：百万円)



病院・開業医分野

診断分野の中でも最も市場規模が大きい免疫血清検査薬が当社の主力製品です。中でもインフルエンザやマイコプラズマ等の感染症の検査薬については、大病院だけでなく中小病院や開業医を中心として市場は拡大しております。当社は、迅速で簡易な検査技術であるイムノクロマト法を用いた多くの製品を含め、PCR法による遺伝子検査技術や高感度検出技術を用いた精度の高い製品を販売しております。

(機器) 全自動遺伝子解析装置 Smart Gene

微生物/遺伝子検査 (PCR) が
身近に



(機器) クイックチェイサー Immuno Reader II

業界に先駆けて
機器試薬システムの製品化を実現



(試薬) スマートジーン Myco

■ テストカートリッジ

■ 検体採取セット



(試薬) クイックチェイサー Autoシリーズ

■ Auto Flu A,B ■ Auto Myco ■ Auto StrepA
■ Auto RSV/Adeno ■ Auto Adeno

免疫血清検査薬 クイックチェイサーシリーズ 機器を用いない検査薬 (全国の様々な医療機関に普及)

■ インフルエンザウイルス ■ ノロウイルス



OTC・その他分野

当社では、OTC検査薬として最も知名度が高い妊娠検査薬を、一般用検査薬として許認可された1992年より販売しております。また、妊娠しやすい時期がわかる排卵日検査薬を全国の薬局・薬店、ドラッグストア等を通して販売しており、昨今、社会問題となっている少子化対策に貢献しております。

P-CHECK・S

99%以上の正確さ、
1分から判定可能、
初めての方でも
簡単に検査できる
妊娠検査薬



ハイトスター

2016年から
武田コンシューマーヘルスケア
株式会社へ排卵日予測検査薬
「ハイトスターH」及び妊娠検査薬
「ハイトスターN」の供給を開始



*OTC(Over The Counter):医師の処方箋がなくても購入できる医薬品で薬局・薬店、ドラッグストアなどでカウンター越しに販売することに由来した名称

2018年11月16日より 東京証券取引所市場第二部へ 市場変更いたしました。

これもひとえに株主の皆様をはじめ、これまでお力添えを頂きました多くのステークホルダーの皆様からのご支援の賜物であると心より感謝申し上げます。

今後も皆様方のご期待にお応えべく、事業の継続的な成長と企業価値の向上に努めてまいりますので、引き続き変わらぬご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

代表取締役会長兼社長 唐川 文成

Q 当期の経営環境や決算のポイントなどについてお聞かせください。

A 当初計画を上回る増収及び大幅増益達成を継続することができました。

インフルエンザウイルスなど感染症の早期診断に対する意識が高まる中、医療への期待は「治療」から「予防」「ケア」へのシフトが続いております。特に感染症分野では、小児・老人医療における感染拡大の防止など早期治療に有用となる診断技術への期待も大きく、国内外を問

● 当期決算ハイライト

売上高
64億23百万円
(前期比 14.2%増) 

営業利益
12億20百万円
(前期比 43.5%増) 

当期純利益
9億19百万円
(前期比 39.3%増) 

● 今後の主な成長戦略

病院・ 開業医分野

- 簡便、短時間かつ安価な遺伝子POCT検査機器・試薬システムの普及
- 新たな遺伝子POCT検査項目の開発・製品化に伴うマーケットの拡大
- スクリーニング検査技術におけるウイルス分野から細菌分野への市場創出(クイックチェイサーシリーズの拡大)など

OTC・ その他分野

- 遺伝子POCT技術を応用した環境・食品微生物検査への展開
- スイッチOTC製品の先発販売など

その他 経営全般

- 自社開発・製造販売一貫体制の強みを徹底追求
- 「ミズホメディック久留米工場・遺伝子研究所」の建設(2019年9月稼働予定)など

わず新技術による微生物検査や遺伝子検査が臨床現場へ普及していく段階にあります。

このような環境の中、当社は、医療現場からの様々なニーズに応えるPOCT(診療室・病棟及び外来患者向け診療所など患者に近い医療現場での検査)メーカーとして、新しい検査技術や新製品の開発を推進するとともに、既存製品の改良にも尽力してまいりました。また、競争力強化のために生産性の効率化にも注力するなど、企業価値の向上に取り組んでまいりました。

これらの結果、2017/2018シーズンのインフルエンザの大流行の影響により、上半期が当初計画を大きく上回ったことも加わり、当期の売上高は64億23百万円(前期比14.2%増)、営業利益は12億20百万円(同43.5%増)、経常利益は12億11百万円(同42.4%増)、当期純利益は9億19百万円(同39.3%増)と、当初計画を上回る増収及び大幅増益を達成いたしました。

Q 喫緊の課題であった生産及び研究開発能力の増強についての進捗はいかがですか？

A 2019年9月の生産開始を目標に、「ミズホメディック久留米工場・遺伝子研究所」の新規建設を進めております。

当社は、2018年1月に福岡県久留米市内に10,010㎡(3,028坪)の敷地を確保し、2018年9月より建物延床面積4,620㎡(1,400坪)の新工場の建設に着手しており、2019年5月末に竣工を予定しております。新工場での生産開始は、竣工後、生産開始のための準備を進め、2019年9月頃を予定しております。

当社は、体外診断用医薬品分野における新たな診断技術として、遺伝子POCT検査の研究開発に取り組んでおり、その成果の第一弾として、2018年10月に遺伝子解析装置「全自動遺伝子解析装置 Smart Gene」及びマイコプラズマ核酸キット「スマートジーン Myco」の発

売を開始いたしました。新工場では、この「スマートジーン Myco」および近年、売上増加が著しく、今後さらなる需要拡大が見込まれる感染症迅速診断システムの検査キット「クイックチェイサーAutoシリーズ」を量産することにしており、当社の喫緊の課題でありました製品の安定供給及び生産能力の増強は、解決できる見込みとなります。また、新工場内には、遺伝子POCT検査の研究開発能力強化のため、各種感染症項目の開発から、評価・改良を含めた継続的な研究開発のための遺伝子研究施設を設けることしております。今回、建設いたします新工場は、当社事業の持続的成長と企業価値の向上を支える戦略的投資であります。



ミズホメディーク留米工場・遺伝子研究所(建設中)

Q 来期(2019年12月期)の事業計画並びに業績見通しについて教えてください。
A 株主の皆様のご期待に応えるべく、これからも安定した持続的成長を目指してまいります。

病院・開業医分野では、主力製品のインフルエンザ検査薬をはじめその他の感染症項目の検査薬のシェア拡大

● 2019年12月期業績の見通し

	業績予想	増減率
売上高	77億79百万円	21.1%増
営業利益	14億22百万円	16.6%増
経常利益	14億08百万円	16.2%増
当期純利益	10億35百万円	12.7%増

と、新たな検査項目の製品投入による品揃えの拡充を図ってまいります。また2018年10月に発売を開始した遺伝子解析装置「全自動遺伝子解析装置 Smart Gene」及びマイコプラズマ核酸キット「スマートジーン Myco」につきましては、簡便・短時間かつ安価な遺伝子POCT検査機器・試薬システムとして、病院や診療所への普及に向け尽力してまいります。

OTC・その他分野では、妊娠検査薬及び排卵日検査薬につきましては、武田コンシューマーヘルスケア(株)向け製品と自社ブランド製品が市場で競合する状況が継続しておりますが、販促企画や他社との差別化等に注力し、売上高の維持に努めてまいります。

これらをはじめとする一連の経営施策に邁進し、来期の業績見込みとしましては、売上高は77億79百万円(前期比21.1%増)、営業利益は14億22百万円(同16.6%増)、経常利益は14億8百万円(同16.2%増)、当期純利益は10億35百万円(同12.7%増)を計画しております。株主の皆様方におかれましては変わらぬご指導とご支援を賜りますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。

● 新製品トピックス ●

全自動遺伝子解析装置 Smart Gene



当社は、遺伝子検査をPOCT分野に普及させるため、「感染症領域の遺伝子検査をより身近なものに」をモットーに、独自の遺伝子抽出技術とPCR増幅産物をリアルタイムに検出する技術を原理とした小型の「全自動遺伝子解析装置 Smart Gene」システムを開発し、その専用試薬キットとしてマイコプラズマ核酸キット「スマートジーン Myco」を同時に発売しました。今後新たな試薬キット項目を開発、販売いたします。

スマートジーン Myco



クイックチェイサーH.ピロリ

テストプレート

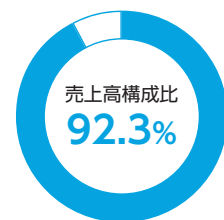


採便セット



ヘリコバクター・ピロリ菌は胃内に常在する細菌です。クイックチェイサーH.ピロリは、便を懸濁した検体を滴下するだけの簡便な1ステップ操作により反応時間10分でピロリ菌の有無が判定でき、有症状者の検査および人間ドックや検診、さらに近年普及している学校健診などにおいて、非侵襲的なピロリ菌の検査として普及するものと考えています。

病院・開業医分野



2018年度実績
売上高
59億31百万円
(前期比 17.0%増)

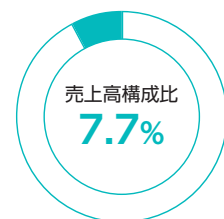
国内外の医療機関向けに、ウイルスや細菌の感染の有無等を診断する遺伝子解析システム「スマートジーン製品」、高感度感染症迅速診断システム「クイックチェイサー Auto シリーズ製品」、迅速簡易キット「クイックチェイサーシリーズ製品」等を販売しており、中でも新たに発売した遺伝子解析システムは中小病院や開業医・クリニックの医療現場においてさらなる売上が期待できます。



当期の概要

- 病院・開業医分野の売上高は前期比17.0%増の59億31百万円
- インフルエンザ検査薬の売上高は、1月末のピーク時の患者数が過去最多数を更新したこと等もあり、前期比17.2%増の33億7百万円
- RSV/ヒトメタニューモウイルス検査薬等のその他感染症項目の検査薬も概ね増収基調を維持
- 前期に発売を開始した眼科用アデノウイルス検査薬や肺炎球菌/レジオネラ検査薬も売上増に貢献

OTC・その他分野



2018年度実績
売上高
4億92百万円
(前期比 11.0%減)

OTC分野では、妊娠検査薬「P-チェック・S」を自社ブランド製品として販売し、ドラッグストアのプライベートブランド製品としても「S-チェッカー」「プレセルフ」等の製品名で販売しております。また、妊娠しやすい時期を的確に予測する排卵日検査薬「P-チェック・LH」も主力製品の1つです。その他分野では、農作物の苗木などのウイルス病を見つけるため、免疫血清検査薬の技術を応用した果樹ウイルス検査薬を農業試験場等へ販売しております。



当期の概要

- OTC・その他分野の売上高は前期比11.0%減の4億92百万円
- 妊娠検査薬は、他社との価格競争が続くなか売上高は横ばいをキープ
- 排卵日検査薬は、一般用検査薬への転用の影響により、薬局向け自社ブランド製品の売上高が減少

病院・開業医分野 主な製品のご紹介

遺伝子解析装置



開業医・クリニックでも検査可能な遺伝子解析装置です。

マイコプラズマ核酸キット



遺伝子解析装置の専用のマイコプラズマ核酸検出試薬です。

感染症迅速診断システム



高感度及び自動検出の実現により客観的な判定が可能です。

研究用試薬

多剤耐性菌の検出で院内感染伝播の迅速な監視などに役立っています。

一般検査用試薬

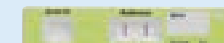
便潜血検査などがあります。

クイックチェイサーシリーズ

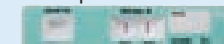
Flu A,B



Adeno



Strep A



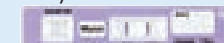
RSV/hMPV



hMPV



Myco



肺炎球菌



肺炎球菌/レジオネラ



H. ピロリ



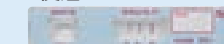
Noro



Rota/Adeno



便潜血

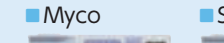


クイックチェイサー Auto シリーズ

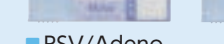
Flu A,B



Myco



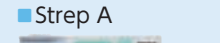
RSV/Adeno



Adeno



Strep A



OTC・その他分野 主な製品のご紹介

妊娠検査薬P-チェック・S



99%以上の正確さで1分から判定可能です。また生理予定日の1週間後から検査可能で、朝/昼/夜いつの尿でも検査ができます。

排卵日検査薬P-チェック・LH



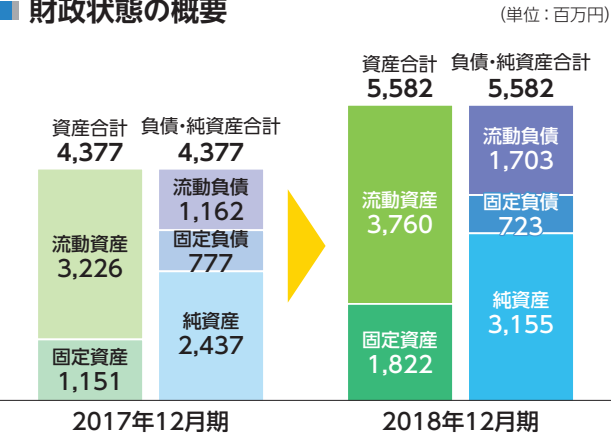
独自の特許技術により、低域から高域まで幅広くLHの増加を検出します。最も妊娠しやすい時期が約1日前に分かります。

農業分野向け製品

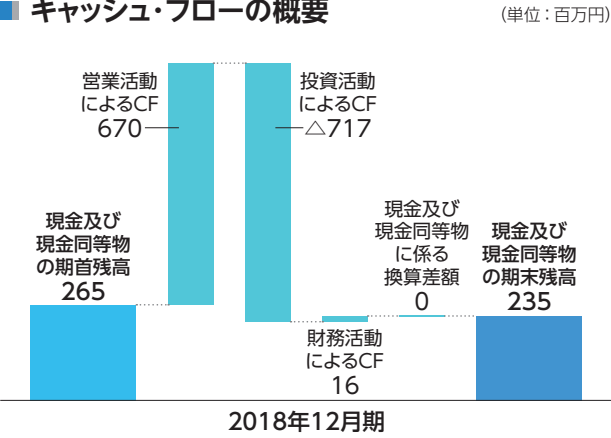


農林水産省高度化事業の共同研究成果として、カンキツ栽培における温州萎縮ウイルス感染を15分で迅速診断する「SDVクロマト」を販売しております。

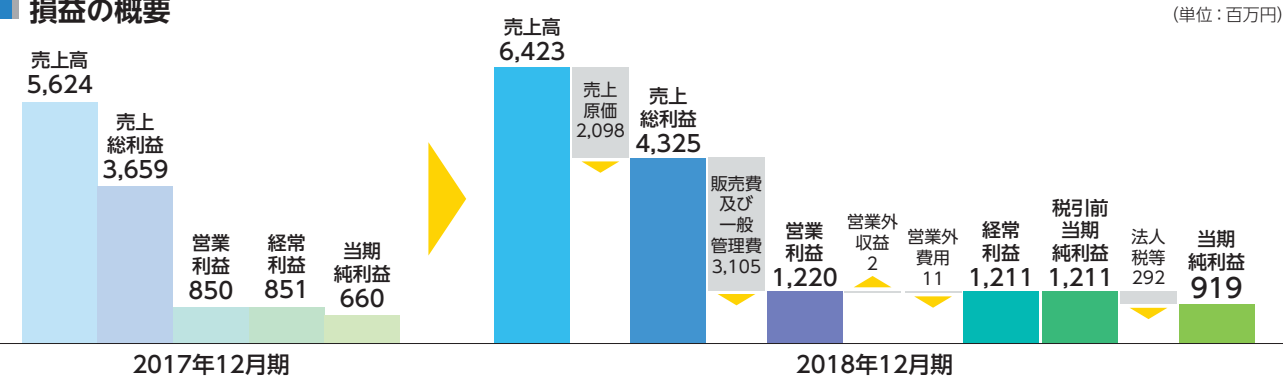
■ 財政状態の概要



■ キャッシュ・フローの概要



■ 損益の概要



財務諸表分析

- 販管費は2億97百万円増加するも、増収に伴い売上総利益はそれを上回る6億65百万円の増加を達成し、利益体質を着実に強化できました。
- 長短借入金は2億18百万円増加するも、利益剰余金の積み増し7億19百万円により、自己資本比率は0.8ポイントアップし56.5%となりました。
- 営業CFは、たな卸資産の増加等によるCF減少はあったものの、税引前当期純利益12億11百万円などにより、6億70百万円増加しました。投資CFは、主に新工場に係る有形固定資産の取得により、7億17百万円減少しました。

■ 会社概要

本社 佐賀県鳥栖市藤木町5番地の4
設立 1977年11月2日
資本金 4億6,454万円
代表者 代表取締役会長兼社長 唐川文成
従業員数 165名

■ 役員 (2019年3月28日現在)

代表取締役会長兼社長	唐川 文成	取締役(社外)	佐々木 克
常務取締役	今村 正	取締役(社外)	秋山 伸一
取締役	市丸 和広	常勤監査役	川崎 宏隆
取締役	佐々木 寛	監査役(社外)	重見 亘彦
取締役	檜原 謙次	監査役(社外)	橋本 高吉
取締役	神原 俊夫		

■ ネットワーク



■ 株式の状況

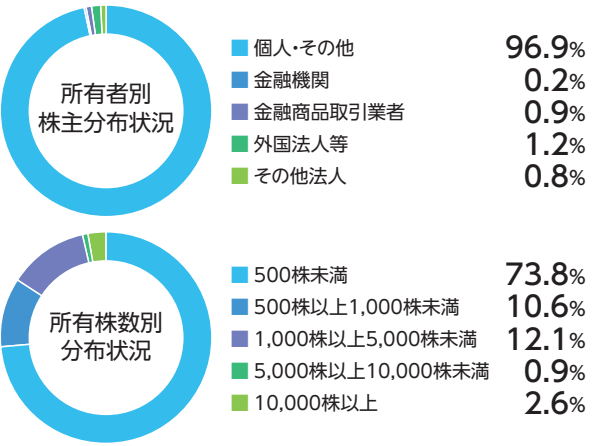
発行可能株式総数 33,840,000株
発行済株式総数 9,525,600株
株主数 2,809人

■ 大株主の状況

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
唐川 文成	3,394	35.64
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	652	6.85
ミズホメディー社員持株会	493	5.17
野村信託銀行株式会社(投信口)	320	3.35
日本トラスティサービス信託銀行株式会社(信託口)	239	2.51
SMBC日興証券株式会社	225	2.36
株式会社西日本シティ銀行	200	2.09
立石 貞則	192	2.01
山口 和也	159	1.67
鶴見 亮剛	147	1.55

(注) 持株比率は、自己株式(983株)を控除して計算しております。

■ 所有者別株主分布状況／所有株数別分布状況



ミズホメディー IR情報

当社WebサイトのIR情報ページでは、決算情報などのIR関連情報をタイムリーに配信しております。また、株主・投資家の皆様専用のお問い合わせフォームもございますので、お気軽にご利用ください。



ミズホメディー IR

検索

https://www.mizuho-m.co.jp/ir/ir_contact

IRメール配信のお知らせ

当社では、株主・投資家の皆様向けにIRメールを配信しています。配信をご希望の方は、下記アドレスから簡単にご登録(無料)いただけます。

<https://rims.tr.mufig.jp/?sn=4595>

※IRメール配信サービスは、三菱UFJ信託銀行株式会社が運営しています。



■ 株主メモ

事業年度 1月1日～12月31日

期末配当金受領
株主確定日 12月31日

定時株主総会 毎事業年度末日の翌日より3カ月以内

株主名簿管理人
特別口座 口座管理機関 三菱UFJ信託銀行株式会社

同 連 絡 先 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
東京都府中市日鋼町1-1
☎ 0120-232-711 (フリーダイヤル)
(郵送先)
〒137-8081
新東京郵便局私書箱第29号
三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部

上 場 証 券 取 引 所 東京証券取引所市場第二部

公 告 の 方 法 電子公告により行います。
公告掲載URL
<https://www.mizuho-m.co.jp/ir/notice.html>
(ただし、電子公告によることができない事故、その他のやむを得ない事由が生じたときには、日本経済新聞に公告いたします。)

このビジネスレポートに記載されている業績予想等の将来に関する事項は、現時点で入手可能な情報から得られた判断に基づくものであります。実際の業績等は予期しない経済状況の変化をはじめ、様々な要因により異なる結果となり得ることをご承知おきください。また、医薬品に関する情報が含まれておりますが、その内容は宣伝広告や医学的アドバイスを目的としているものではありません。

 株式会社 ミズホメディー

〒841-0048 佐賀県鳥栖市藤木町5番地の4

TEL : 0942-85-0303

FAX : 0942-85-0312

UD
FONT

